

事業報告書における論文数等について

再集計後の論文数等に関する記載については以下のとおりです。

○平成 27 年度事業報告書 (P. 57)

3 海洋科学技術関連情報の提供・利用促進

(3) 成果の情報発信

再集計後	再集計前（事業報告書掲載情報）
第 3 期中期計画期間における論文発表数の目標値は、第 2 期中期計画に引き続き、年間平均 960 報以上と定めた。これは第 2 期中期計画初年度である平成 21 年度当初の研究者/技術者数と第 3 期中期計画策定時の平成 25 年度末の研究者/技術者数が同数程度であることから策定された数値である。平成 27 年度の論文発表数は 718 件だった。これに対する査読付論文の割合は 86%であり、中期目標に定める目標値の 7 割を達成している。	第 3 期中期計画期間における論文発表数の目標値は、第 2 期中期計画に引き続き、年間平均 960 報以上と定めた。これは第 2 期中期計画初年度である平成 21 年度当初の研究者/技術者数と第 3 期中期計画策定時の平成 25 年度末の研究者/技術者数が同数程度であることから策定された数値である。平成 27 年度の論文発表数は 819 件だった。これに対する査読付論文の割合は 81%であり、中期目標に定める目標値の 7 割を達成している。

事業報告書における知的財産権数等について

再集計後の知的財産権数等に関する記載については以下のとおりです。

○平成 27 年度事業報告書 (P. 60)

5. 産学連携によるイノベーションの創出と成果の社会還元への推進

(2) 研究開発成果の権利化及び適切な管理

再集計後	再集計前 (事業報告書掲載情報)
<p>研究開発成果の新たな知見を社会に還元することを目的として、特許等の知的財産権を保護し、適切に管理した。保有知的財産は、特許権 <u>183</u> 件 (国内 <u>126</u>、外国 <u>57</u>)、特許出願中 138 件 (国内 54、外国 84)、意匠 4 件 (国内 2、外国 2)、商標 <u>19</u> 件、プログラム著作権 <u>16</u> 件である。</p> <p>平成 27 年度は 33 件 (国内 15、外国 18) の特許出願を行い、<u>26</u> 件の特許権を取得した。また、社会ニーズ等を踏まえて実用化の見込みが低くなったと考えられる特許権等 <u>28</u> 件を放棄した。</p> <p>研究者・技術者からの意見を参考に、知的財産権の出願・管理に係る知的財産戦略の「量から質への転換」を行い、国際出願、各国移行、審査請求、年金支払いなどの各段階で実用化の状況を踏まえて出願・維持要否基準を見直し、関連諸規程の改正を行った。更に、特許維持年金の軽減の為、特許庁に対して軽減申請を行っている。</p> <p>平成 27 年度の知財収入は <u>20,189</u> 千円であった。画像映像等については、平成 27 年度は 500 件の利用申請があった。特に、深海生物画像のニーズは平成 27 年度も図鑑やテレビ番組への安定したニーズがあり、また昨今の教育教材のデジタル化に伴って、電子教材やデジタル教科書、また図鑑の付録</p>	<p>研究開発成果の新たな知見を社会に還元することを目的として、特許等の知的財産権を保護し、適切に管理した。保有知的財産は、特許権 <u>155</u> 件 (国内 <u>110</u>、外国 <u>45</u>)、特許出願中 138 件 (国内 54、外国 84)、意匠 4 件 (国内 2、外国 2)、商標 <u>17</u> 件、プログラム著作権 <u>13</u> 件である。</p> <p>平成 27 年度は 33 件 (国内 15、外国 18) の特許出願を行い、<u>21</u> 件の特許権を取得した。また、社会ニーズ等を踏まえて実用化の見込みが低くなったと考えられる特許権等 <u>34</u> 件を放棄した。</p> <p>研究者・技術者からの意見を参考に、知的財産権の出願・管理に係る知的財産戦略の「量から質への転換」を行い、国際出願、各国移行、審査請求、年金支払いなどの各段階で実用化の状況を踏まえて出願・維持要否基準を見直し、関連諸規程の改正を行った。更に、特許維持年金の軽減の為、特許庁に対して軽減申請を行っている。</p> <p>平成 27 年度の知財収入は <u>18,972</u> 千円であった。画像映像等については、平成 27 年度は 500 件の利用申請があった。特に、深海生物画像のニーズは平成 27 年度も図鑑やテレビ番組への安定したニーズがあり、また昨今の教育教材のデジタル化に伴って、電子教材やデジタル教科書、また図鑑の付録</p>

としての DVD での利用などへの利用が見受けられた。	としての DVD での利用などへの利用が見受けられた。
-----------------------------	-----------------------------

以上